

# ＜セーフティネット保証（第4号）に係る市長認定＞ 比較対象月確認表（比較方法別）

## ＜ 令和6年4月中に申請を行う場合の例示 ＞

※赤字＝最近1か月（申請日の属する月の前月又は前々月のことを指します。）  
※直前年とは、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前の年のことを指します。

### I. 標準

→ ①最近1か月と前年同月の売上高等、及び、②最近1か月の売上高とその後2か月間の売上高等の実績見込みを含めた3か月間の売上高等と前年同期の合計売上高等を比較

※ ①と②のいずれにおいても、セーフティネット保証（第4号）では20%以上の減少率となる必要があります。

例1： 令和6年3月 ， 令和6年4月 ， 令和6年5月 と新型コロナの影響を受ける直前の同期  
例2： 令和6年2月 ， 令和6年3月 ， 令和6年4月 と新型コロナの影響を受ける直前の同期

### II. 運用緩和

→ 業歴3か月以上1年1か月未満、又は、コロナの影響を受ける直前年以降に店舗増設や業容拡大をしているため、単純な直前年同期比較では認定が困難である方に用いる比較基準で比較

（イ）最近1か月とその前2か月間を含む3か月間の平均を比較

例1： 令和6年1月 ， 令和6年2月 ， 令和6年3月 の平均 と 令和6年3月  
例2： 令和5年12月 ， 令和6年1月 ， 令和6年2月 の平均 と 令和6年2月

（ロ）最近1か月と令和元年12月の売上高等、および、最近1か月とその後2か月間を含む3か月間の売上高等実績見込みと令和元年12月の売上高等の3倍を比較

例1： 令和6年3月 ， 令和6年4月 ， 令和6年5月 と 令和元年12月  
例2： 令和6年2月 ， 令和6年3月 ， 令和6年4月 と 令和元年12月

（ハ）最近1か月の売上高等と令和元年10月～12月の平均売上高等、および、最近1か月とその後2か月間を含む3か月間の売上高等実績見込みと令和元年10月～12月の売上高等を比較

例1： 令和6年3月 ， 令和6年4月 ， 令和6年5月 と 令和元年10月～12月  
例2： 令和6年2月 ， 令和6年3月 ， 令和6年4月 と 令和元年10月～12月

R6年4月中に申請の場合

<比較月例>

<R6年3月>  
H31年3月、H31年4月、R元年5月

<R6年2月>  
H31年2月、H31年3月、H31年4月

## ■ 「最近1か月」の売上高を「最近6か月等」の平均売上高に代えて申請

→ 新型コロナウイルス感染症の長期化・拡大に伴う経済活動の抑制や、GoToキャンペーンを含む各種支援策の変更に伴う影響などを受けた中小企業者において、「最近1か月」の売上高等が新型コロナの影響を受ける直前年の同期に比して増加しているなど、前年同期との比較が適当ではないと認められる場合に、「最近1か月」を「6か月等」に代えて申請することができます

※最近6か月等とは、最近の1か月（申請日の属する月の前月もしくは前々月）を含む最近6か月間のことを指します。

（最近2か月間から5か月間でも可能です。）

＜例①：令和6年4月中に申請を行う場合（最近1か月を令和6年3月とし最近6か月平均する）＞  
「最近1か月」を令和5年10月～令和6年3月までの平均売上高に代えて申請する  
＜例②：令和6年4月中に申請を行う場合（最近1か月を令和6年2月とし最近6か月平均する）＞  
「最近1か月」を令和5年9月～令和6年2月までの平均売上高に代えて申請する